

体育館棟新築工事について



工事が始まりました。

今月は矢板の打ち込み（土の崩壊や水の浸入を防ぐ）や地盤改良工事を行いました。

10月から杭打ち工事が始まります。2～3週間ほどかかりますので、その間騒音や振動など、ご迷惑をおかけします。

工事は来年の7月まで続きます。ご協力をよろしくお願いいたします。



矢板を打ち込んでいるところです。

（駐車位置）

送迎等来校時は下図の位置に駐車をお願いします。



今年も「避難所体験」を実施しました

南海トラフ巨大地震が起ったら、岡山市も震度6程度の揺れが予想されると言われています。もしもの時に備えられるように8月24日（水）、震度5強の地震が発生したという想定で、地域の方のご協力もいただいて、「避難所体験」を行いました。

8時45分 緊急地震速報が鳴り、訓練を開始。頭を守って机の下に。揺れがおさまってから、対策本部立ち上げや受付の設置、避難所としての部屋等の準備など、本校職員と地域の自治会役員の方と力を合わせて行いました。

9:00には、地域の方々や本校の児童生徒・保護者が次々と避難して来られましたが、昨年度の経験もいかして対応できたのではないかと思います。防災関連のクイズやグッズの展示、新聞紙での紙コップ・スリッパづくり体験、火おこし体験、非常食（アルファ米、乾パン）体験なども行いました。御南中学校のボランティアのみなさんも紙コップの作り方を教えてくれたり、乾パンを配ってくれたり、と力を貸してくれました。「防災の日」の前に、地域の方々と一緒に防災について行動した一日となりました。



プレイルームでの避難の様子



新聞紙での紙コップづくり体験

相談支援専門員を交えて、福祉制度の学習会を開催しました

高等部2年生の生徒や保護者の方々は、夏休み中にそれぞれ住んでいる地域の相談支援専門員さんに集まっていた地区別懇談会に参加しました。地域で活躍されている相談支援専門員さんと直接顔を合わせることができ、今後の福祉サービス利用に向けて相談したり、「サービス等利用計画」の作成についての話を伺ったりすることができました。

今年度、北区の地区別懇談会は7月25日に御南西公民館をお借りし、地域の方の協力で開催されました。岡山市北区は多くの相談支援事業所があり、懇談会には右の13事業所の方々が参加してくれました。



参加相談支援事業所	
地域サポートセンター 仲よし	広瀬町
障害者生活支援センター	建部町
相談支援事業所 『あみーたⅡ』	総社市
相談支援事業所 みちしるべ	西古松
岡山県障がい者相談支援センター	石関町
共助グループ喫茶去 相談支援事業所	岩田町
相談支援事業所 まな星	伊島町
アイリス支援センター	大学町
相談支援事業所 ぶらすワン	西古松
相談支援事業所 エスポアール	福谷
ハートスイッチ相談支援事業所岡山	本町
相談支援事業所 フローラ	西古松
風彩 相談支援センター	西崎

高等部トピックス

高等部1年生、マナー学習を行いました

9月6日(火)、高等部1年生にとって初めてのマナー学習がありました。県下の多くの特別支援学校で技能検定の接遇マナーの指導をしてくださっている川崎晴美先生をお招きし、マナーの基礎を教えてくださいました。

マナーとは、『相手のために心を遣って考えること』という考え方を基本に、立ち方、座り方、返事の仕方、案内をするときの手の使い方、おじぎの仕方、ものの受け渡しの仕方、など、たくさんの内容について、実際にやってみながら学んでいきました。

初めは恥ずかしそうにしていた生徒たちも、真剣な表情でお話を聞き、一つ一つ真面目に取り組んでいました。その学ぶ姿勢はとても清々しかったです。川崎先生へのお礼状には、「はいの返事は、はっきりと語尾をあげて言うこと」「封筒を相手の方に向けて渡すこと」「礼の仕方が3種類あったこと」など、初めて知ったことへの素直な驚きと、これからの生活に生かそうという思い、そして感謝の言葉が述べられていました。

事前学習で、マナーはルールと違い、守らなければならないいきまりではないけれど、相手も自分も気持ち良く過ごせるためのもの、『素敵なやりとりができる人になり、一緒に働きたいと思ってもらえるようになろう!』と話していましたが、その気持ちが見えるような生徒たちの姿に、私たち教師も自然に笑顔にさせられるひとときでした。



座り方のマナー学習の様子



封筒の渡し方のマナー学習の様子